



複写 NEWS

No.261 平成27年 9月 1日発行

TABLE OF CONTENTS

平成 27 年度親睦ボウリング大会開催	3
リコージャパン(株)協賛社員育成研修会開催	6
組合員企業による事例紹介 & 納涼情報交換会開催	7
読者参加フォトページ	9
新体制スタート 3 か月を迎えて	13
富士ゼロックス役員研修会開催	14
コニカミノルタビジネスソリューションズ(株)よりご紹介	15
藤島相談役退任のご挨拶	17
株式会社イメージテック様新規組合加入のお知らせ	17
ほっと一息 “変わり三色団子”	18
編集後記	19

平成27年度 親睦ボウリング大会開催

平成27年9月6日恒例の親睦ボウリング大会を開催しました。

今年度は、雨天にもかかわらず、早朝より過去最高の154名の方の御参加を賜り、イーグルボウル2階フロアと4階フロアも1/3程を埋め尽くすほどでした。

最初に今年度より新理事長となった河村理事長の軽快な挨拶、そして新理事小野様の挨拶が有りました。

その後副理事長の満田様よりいつも通りテンポよくルール説明が有りました。

続いて、昨年度個人戦・団体戦共に優勝の方々が欠席の為、今年は、昨年団体戦2位の(株)田村コピー様に優勝杯を返還頂ました。続いて昨年個人戦4位の(株)田村コピー浜野様に始球式を行って頂きました。今年優勝を目指す方は、打倒(株)田村コピー様という事になったのではないのでしょうか？

さてその後、なかなか終わらない練習タイムの後、3ゲームマッチへと突入です。

今年度は受付で人数確認の上、御参加頂いた方には是非とも健闘頂きます様、健闘賞をお渡し致しました。

また、開会式にご了承を得ました通り、ゲーム中にプラカードと一緒にチームの写真を、また楽しくプレーされている模様を関理事がプレーしながら撮影も担当していました。その写真は中開きのページをご覧ください。

個人賞	氏名	チーム名	スコア
優勝	浜野弘一	(株)田村コピー	503
準優勝	豊住敏明	(株)田村コピー	497
3位	吉村久郎	(株)京阪工技社	478
5位	国本直輝	石川特殊特急製本(株)A	472
7位	橋本良平	光青工業(株)	467
10位	中川雅文	イチ・イス写真技術(株)A	448
20位	寺元崇浩	(株)アピックスB	428
30位	清瀬卓史	リコージャパン(株)	415
40位	山本彰	石川特殊特急製本(株)A	397
50位	大久保雅之	(株)淀川工技社	378
60位	治田時彦	エカミルビジネスソリューションズ(株)	373
70位	稲葉剛一	イチ・イス写真技術(株)A	359
80位	鎌田英則	(株)ダイビスA	341
90位	山田千夏	(株)ダイビスE	329
100位	稲岡基子	(株)ヤマイチテクノA	317
110位	外川貴一	マルワ写真工業(株)	299
120位	仲野文朗	(株)アピックスB	284
130位	川井優	(株)京阪工技社	265
140位	和田努	大和写真工業(株)	199
ブービー賞	南悠夏	イチ・イス写真技術(株)D	168
女子ハイゲーム賞	南雅子	イチ・イス写真技術(株)D	168
男子ハイゲーム賞	高田慎也	石川特殊特急製本(株)A	200



さて、さて結果やいかに？先ずは個人賞の発表です。個人優勝は(株)田村コピーの浜野様でした。3ゲーム合計503ピン、平均167ピン倒されています。実に素晴らしい成績ではありませんか。又、ハイゲーム賞は、石川特殊特急製本(株)高田様で200ピン倒されました。こちらもなかなかのテクニシャンです。きっとスコア表はスペアとストライクで黒く埋まっていることでしょう。

さてそれでは受賞者の表情をご覧ください。





上位や飛び賞含め今年は各社にばらけて入賞者が出ました。それでも入らなかった4社の組合員様、2社の賛助会員様におかれましては残念でした。来年頑張ってください。



さて、続いて団体賞優勝は、(株)田村コピーチームでした。

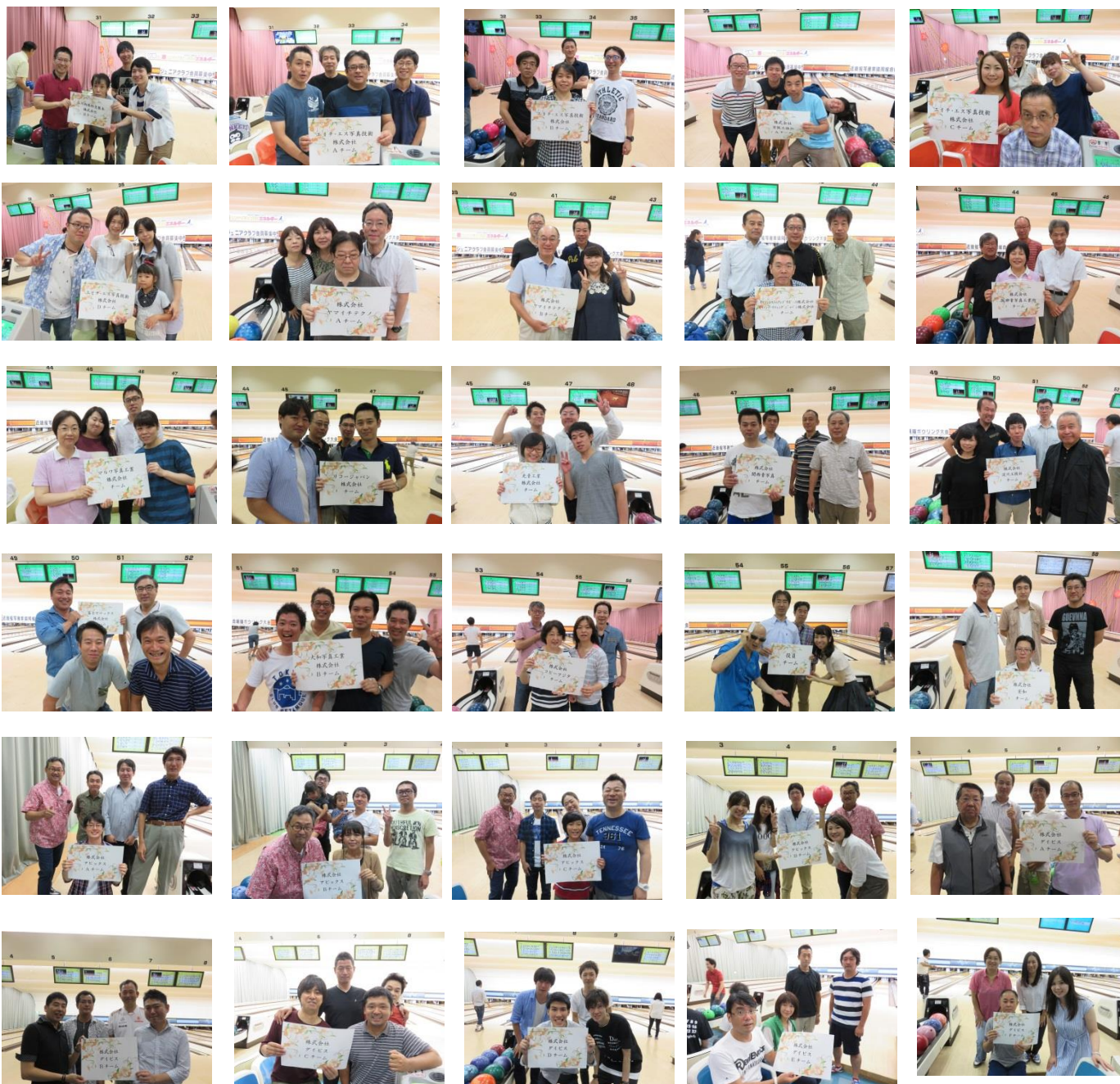
合計スコア 1,889 ピン、4 名の平均スコア 157.4 ピンです。

団体賞	チーム名	スコア	(参)昨年 スコア
優勝	(株)田村コピー	1,889	1,885
準優勝	石川特殊特急製本(株)A	1,776	1,815
3位	(株)京阪工技社C	1,736	1,770
4位	(株)関西青写真	1,528	1,669
5位	(株)ダイビスB	1,513	1,664
6位	エイチエス写真技術(株)A	1,500	1,636
7位	キャンシステムアクトサポート(株)&キャンマーケティングジャパン(株)	1,494	1,606
8位	(株)阪神青写真工業所	1,476	1,583
9位	(株)京阪工技社A	1,475	1,554
10位	大和写真工業(株)	1,469	1,514
11位	(株)コピーフジタ	1,461	1,511
12位	石川特殊特急製本(株)B	1,459	1,497
13位	エイチエス写真技術(株)C	1,456	1,495
14位	(株)宏和	1,447	1,480
15位	エイチエス写真技術(株)B	1,444	1,420
16位	リコージャパン(株)	1,441	1,401
17位	(株)淀川工技社	1,436	1,365
18位	マルワ写真工業(株)	1,436	1,351
19位	富士ゼロックス(株)	1,429	1,304
20位	コニカミノルタビジネスソリューションズ(株)&役員	1,400	1,300
21位	光青工業(株)	1,395	1,292
22位	役員チーム	1,391	1,257
23位	(株)アピックスB	1,388	1,251
24位	(株)ダイビスC	1,349	1,247
25位	(株)ダイビスF	1,333	1,219
26位	(株)ダイビスA	1,315	1,211
27位	(株)アピックスA	1,279	1,178
28位	(株)ヤマイチテクノA	1,269	1,173
29位	(株)ダイビスE	1,236	1,155
30位	(株)ヤマイチテクノB	1,231	1,125
31位	(株)アピックスD	1,219	-----
32位	(株)ダイビスD	1,214	-----
33位	エイチエス写真技術(株)D	1,212	-----
34位	大和写真工業(株)B	1,150	-----
ブービー賞	(株)京阪工技社B	1,139	1,095
36位	(株)アピックスC	1,104	1,050

開会式で「今年は代理ですが、来年は本当の意味で優勝杯返還ができればいいですね。また来年も始球式で投げられたらいいですね」と話しておられた個人・団体共優勝の榊田村コピーチームがその通りの結果となり驚いています。個人賞の上位の方は今までにも何度も上位に入られた方ばかりですので、是非来年は他のチームの方々にも優勝目指して頑張ってくださいものです。団体賞では飛び賞との差が数ピンの団体も多く、その数ピンが明暗を分けました。今年初参加の組合員様が数社おられましたが、個人及び団体に入賞されておられたと思えば、長年参加頂いているにも拘らず、何の賞にも入っておられないお気の毒な組合員様もおられました。これに懲りず、ぜひ来年も続けて御参加頂き、入賞を狙って頂きたいと思いました。

さて、皆さんのチームは何位だったでしょうか？

御参加下さった方々をご紹介します。(団体賞入賞チーム除)



表彰式開始にあたり、会場機械不具合により、成績表作成に手間取り、大変お待たせして申し訳ございませんでした。今後はこの時間を有効活用する事も視野に入れ、次年度もよりよい大会となるよう企画したいと思います。

本年度の御参加有難うございました。又、来年も多くの方の御参加をお待ちしております。

リコージャパン株式会社協賛社員育成研修会開催

＝同世代の仲間と自分づくり・仲間づくりをしてみませんか＝

平成 27 年 7 月 31 日 8 月 1 日に例年より 1 か月早く毎年大好評を頂いております社員育成研修会を開催しました。

参加者は、男性 8 名女性 2 名で、年齢層は研修内容をアドバンスコースにマイナーチェンジをした為か 28.3 才と少し層が上がったように思います。しかしながら、気持ちは初心に戻ってとても元気に受講されておられ、初日は緊張されていたのが 2 日目には朝から元気一杯、教わったばかりの「先語後礼」で挨拶されている様子にちょっと感動しました。研修内容のご案内でもお知らせしましたように日々変化しているお客様と自社の事業を知り、成長のきっかけになる様

- *お客様から良い印象が得られるビジネスマナーの習得。
- *取引の無い部門のご担当者であっても、自社の提供価値を認識していただくスキルの習得。
- *複写産業のビジネスモデルを理解する。
- *組合企業間のコミュニケーション向上を図る。を学びました。

2 日目には講師とのマンツーマンでのアプローチシナリオの発表（ロールプレイング）を行いました。上司が見守る緊張の中、講師との掛け合いで自社の強みをプレゼンしていく頃には、目を見張る成長が有り

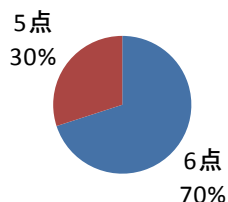


その後は、発表を見学して下さった上司や講師と一緒に懇親会を行いました。そこでも一緒に机を並べた同世代の仲間とこの機会に仲間づくりを深めるため今後の打ち合わせにも余念がなく、しっかり

り絆は出来たようでした。今後違う場所で活躍していく中で困ったことや相談事ができても、一緒に学んだ同期が居ることを胸に前に進んで行ってほしいと思いました。

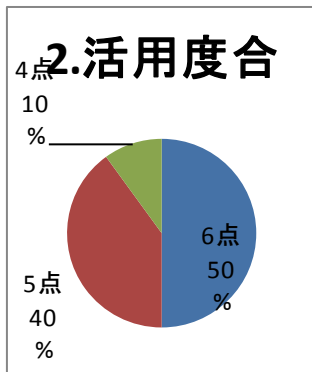
参加者方々の感想は

1.研修満足度

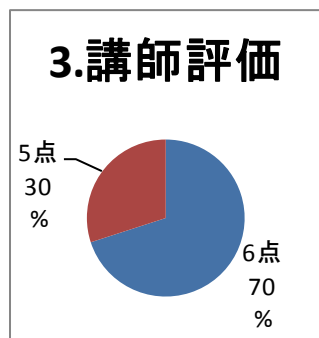


- *同年代の方々とグループで研修を受け、悩み事や不安を同じように感じているということに気づき、皆で考えて意見を出し合う貴重な場となりました。
- *丁寧で笑いあり緊張ありの充実した研修でした。また、新たな仲間との出会いや自社の上司が様子を見に来てくれたことで励まされました。
- *基本的なビジネスマナーから企業の存在意義まで幅広く理解することができました。また、ロープレする場面は、大変緊張しましたが自分にとってとても良い機会でした。





- *内容的に営業や総務といった部門の違うメンバーでしたが、考え方や思考が 気づきのきっかけになりました。
- *お客様と接する機会も増えてきているので、加工ではあるが営業活動につながるコミュニケーション能力を学べた。
- *営業など他部門の方と話せて、皆さんの経験や考え方など多く学ぶことができ、挨拶など含めて実践していけるものが多かった。
- *同じ業界の人たちと関わる機会はありませんので、今後も情報交換できたら良いです。
- *仕事の進め方や会社についての捉え方などを知り、業務に向き合う姿勢をもっと正していこうと思いました。



- *受講前はとても固い研修だと思っていたのですが、各自が積極的に自由に参加して助け合うよう自然と配慮いただけてとても充実した研修でした。
- *テキストベースで進める中で、具体的な事例、我々の目線に立っての説明の仕方やロープレ等分かりやすかったです。
- *「PREP」や「PDCA」が学べたので良かったです。今後仕事に役立てたい。
- *全体的に理解しやすく空気をほぐされることもあり、楽しんで講義を受けることができました。一つ気になったことは1日目の最後の辺りが若干流すように進んだことです。

今回は事務局入局 1 年未満の佐藤さんも仲間に加えて頂きましたのでセミナーに参加した感想をお伝えいたします。

「一日目はビジネスマナーの習得をメインに名刺交換や、挨拶の姿勢、社会人としてのマナー等、基礎的なことから教えていただき、自分を見直す良い機会になりました。二日目は、グループで話し合いながらプレゼンテーションのロールプレイングを行いました。オブザーバーの皆様に見守られながらのロールプレイングだったので、とても緊張しましたが「話す」こと、「相手に伝える」ことの重要性を学びました。

今回のセミナーは同年代の受講者が多く、講師の増茂さんのおかげもあり和気藹々とした時間を過ごすことが出来ました。研修を通してできた仲間とこれからもお互いに助け合い、今回勉強させていただいたことを忘れずに、仕事に励んでいきたいと思えます。」

組合員企業による事例紹介 &

納涼情報交換会開催

昨年より始まりました、組合員様による事例紹介も 3 回目を迎えました。今回のご紹介者は今年度より理事をお願いしております、大和写真工業(株)鶴井理事です。鶴井理事には、7 年間毎月お客様へニュースレター（D-WAVE）を配布してお客様との絆を深め、新規開拓にも役立てている、その極意をお話いただきました。

「ニュースレターを始められたきっかけは？」

先代社長が亡くなり社長就任したものの自分の存在が皆様に知られていない。もっと自分(=会社)をお客様や銀行・取引先に知って頂きたかった。そこへ「モトヤM-wave」という販促物に出会ったのがきっかけで、それを真似して、ニュースレター「D-wave」をつくり、我社の販促に使うようにした。



「D-waveとは何か。」

1面社長の挨拶を必ず載せます。2・3面特集記事や社員紹介、4面営業販促記事。毎月1,050部作成。

「そのD-waveの効果は？」

会社のイメージアップや企業姿勢をアピールし、それを定着させた。結果、お客様からの相談や紹介が増えた。今まで取引のない部署からの注文や新規開拓で、続けて訪問する理由付けになり、提案営業の出来ない営業マンでも自信を持って訪問でき販路が広がった。

「社内での反応は？」

4面を営業が担当しているので営業マンが顧客ニーズを知ろうとし、自身でも販促資料を作れるようになりレベルアップになった。

それに加えデザイナーも交代で作成しているので良い意味で競争し、レベルアップになった。

「ニュースレターを成功させるには？」

- ①社長様に渡す（あるいは経営層に渡す）。
- ②毎月自分（社長）の挨拶文を入れる。
- ③事前に営業のセールストークを共有。
- ④一度渡したら1年間は続ける。
- ⑤郵送は個別コメントを添えて社長様（トップ）へ送る。

以上のようにお話しされました。



その後は場所を変えて納涼情報交換会を開催しました。

今回から次世代組織委員会の事務局を担当する組合事務局員佐藤さんも加わり、初参加の方も和気藹藹と歓談され、予定時間を大幅に上回る有意義な時間が持てました。

鶴井理事のお話に興味を持たれた方は、是非次回は年末頃を予定しておりますので参加され、直にお話を伺って下さい。お話を下さった鶴井理事、有難うございました。又多数御参加頂きまして有難うございました。次回もぜひご参加賜ります様、よろしくお願い申し上げます。

次世代組織委員会担当初参加佐藤さんの感想

「今回の事例紹介&納涼情報交換会より事務局担当として参加させていただいております。事例紹介では鶴井理事の会社の紹介をしていただきました。

納涼会では楽しくお話されている方、仕事の話を熱心にされている方等々、積極的にコミュニケーションを取られている皆様の姿が大変印象的でした。

同じ業界であっても会社が違々と中々お互いに顔を合わせる機会が少ないですが、組合員同士の交流の場として組合のイベントを是非活用していただければと思います。

また、いただいたアンケート結果をもとに次回の事例紹介&情報交換会でも、皆様により有意義な時間を過ごしていただけるよう努力致しますので、宜しくお願い致します。」

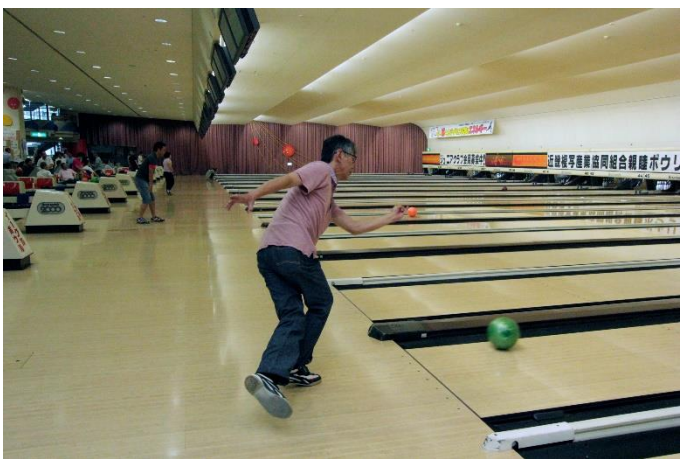
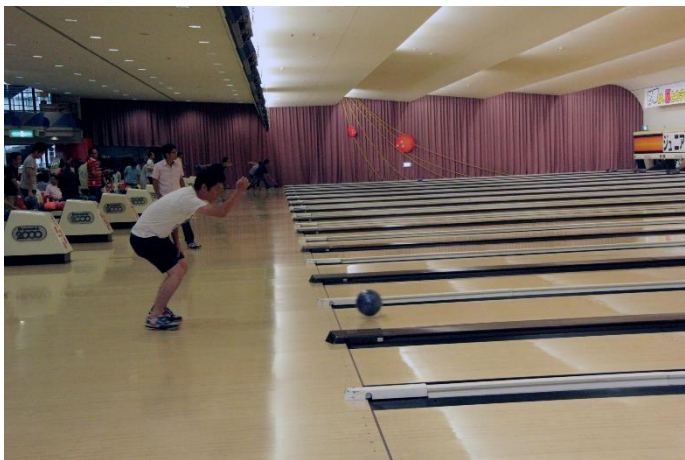


= 読者参加フォトページ =

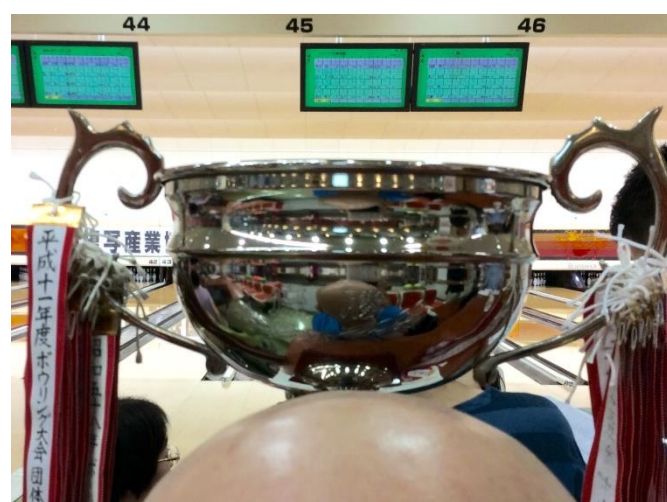
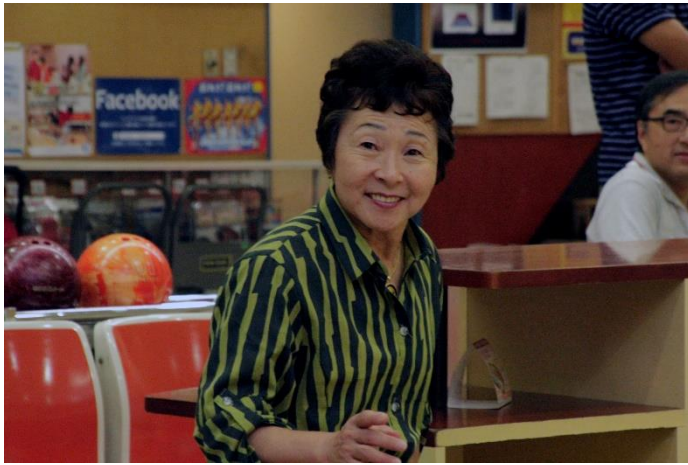
皆様のご投稿をお待ちしています。



親睦ボウリング大会 関 雅夫







素敵な笑顔頂きました。有難うございました！

新体制スタート3か月を迎えて

6月に新体制になり理事長に就任後、約3か月が経過しようとしています。

新しいメンバーである鶴井理事（大和写真工業㈱）と小野理事（オーエムカラーコピー㈱）を迎え、理事会も活性化の様相を見せています。



先日開催された次世代情報交換会では、鶴井理事自らセミナー講師を務め、自社事例を語るということで多くの次世代メンバーの共感を得て次へ続くセミナーになりました。

また、同時期に複写連事務局の大阪への移管もあり、近畿複写産業協同組合の事務局は今までにない多忙な時期を過ごしています。

組合という場を通じて、賛助会員様との情報交流や物品購入のスクールメリット、会員同士の切磋琢磨の場としての研修事業と交流懇親事業、そして次世代メンバーへの業界継承と人材発掘など、その役割は変わりません。その中で理事メンバーを中心として、時代に応じた工夫を加え知恵をだし対応していくことで、事業の活性化はいつの時代も可能であると思います。それこそが組合が存在する意義だと考えます。

来年は、複写連大阪大会の開催が予定されており、そろそろプロジェクトを始動する時期になってきました。複写連の全国メンバーが再び大阪に集結し、次世代のメンバーを呼び込み、印象的で元気がでる大会を企画しようと動き出しています。

この複写 NEWS を通じ、会員各社にできる限り有用な情報とメッセージを伝えて参ります。組合という場を通じて、会員各社が今まで以上に事業に参加いただけますよう、努力して参りますので、引き続きよろしくご理解いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。



親睦ボウリング大会表彰式的一幕



平成27年9月吉日
近畿複写産業協同組合 理事長 河村武敏



富士ゼロックス役員研修会開催

平成27年7月24日～25日 組合役員12名ゼロックス様
14名が、スペースアルファ神戸にて役員研修会を行いました。

テーマは「経営課題としての情報セキュリティ対策」

法改正（マイナンバー制度・不正競争防止法改定等）

2015年重大脅威（各インシデントについて解説）

講師は富士ゼロックス大阪株式会社 市場開発営業部 徳山茂氏



〔直近のサイバー攻撃は1日100件以上〕例えば日本年金機構事案を検証すると、
標的型攻撃・・・管理ルール違反、インシデント確認後の対策不備、公式発表前に職員によるSNS書込み

↓

完全に防ぐのはほぼ不可能＝社内・取引先なりすまし・ファイル偽装・拡張子偽装

だから、侵入されても情報が漏れない対策が必要＝守るべき情報の洗出・アクセス制御・二要素認証。

以上総じて「講ずべき安全管理措置」は、

- A. 基本方針の策定・・・事業者名称・関係法令・ガイドライン等遵守・安全管理措置に関する事項・質問苦情処理窓口 等
- B. 取扱規程等の策定・・・①取得する段階②利用を行う段階③保存する段階④提供を行う段階⑤削除廃棄段階
- C. 組織的安全管理措置・・・a. 組織体制の整備 b. 取扱い規定等に基づく運用 c. 取扱状況を確認する手段の整備 d. 情報漏洩等事案に対応する体制の整備 e. 取扱い状況の把握及び安全管理措置の見直し
- D. 人的安全管理措置・・・a. 事務取扱担当者の監督 b. 教育
- E. 物理的安全管理措置・・・a. 特定個人情報等を取り扱う区域の管理 b. 機器及び電子媒体等の盗難等の防止。
c. 電子媒体等を持ち出す場合の漏洩等の防止 d. 個人番号の削除、機器及び電子媒体等の廃棄
- F. 技術的安全管理措置・・・a. アクセス制御 b. アクセス者の識別と認証 c. 外部からの不正アクセス等の防止 d. 情報漏洩等の防止

各会社によって講ずべき安全管理措置は違うと思われますが、是非今一度社内の状況を再認識し、必要な安全管理処置をとってマイナンバー制度発進に備えましょう。

セミナーの後はゲストダイニングにて美味しい食事を頂きながら懇親会を行いました。情報創造事業協同組合山田様より美味しいメロンの差し入れもあり、とても華やかな懇親会になりました。御馳走様でした。

翌日は時折り曇り空になる好天気恵まれ、有馬ロイヤルゴルフクラブにて懇親ゴルフ会を行いました。





役員 8 名ゼロックス様 7 名での会でしたが、今回初参加の役員やゼロックス様もおられ、会は大いに盛り上がりました。とても良い懇親の場となったと思います。

今後も業界の発展にお力をお貸し頂きます様、役員会開催の感謝と共にお願い申し上げます。

第9回 ゼロックス製品紹介販売キャンペーン開催中

期間 平成 27 年 8 月 1 日から平成 27 年 9 月 30 日

賛助会員である、富士ゼロックス様の製品をご導入頂いた場合、組合員様には特別ご支援させて頂くキャンペーンです。

詳細は、組合員様担当営業、又は送付済資料をご覧頂くか、組合事務局までお問合せ下さい。組合担当営業者よりご連絡を差し上げ、詳しいご説明をさせていただきます。

コニカミノルタビジネスソリューションズ(株)よりご紹介

ハイクロマトナー採用 広色域で卓越した RGB の色再現 世界で唯一のデジタル印刷システム「bizhub PRESS C71hc」 コニカミノルタより新発売

コニカミノルタ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：山名 昌衛、以下 コニカミノルタ）はデジタル印刷システム「bizhub PRESS（ビズハブ プレス） C71hc」を 7 月 10 日より発売します。今回発売する「bizhub PRESS C71hc」は「bizhub PRESS C70hc」の後継モデルで、コニカミノルタ 独自開発の『ハイクロマトナー（高彩度トナー）』を採用し、RGB の色空間（sRGB）に近い色再現を可能にしつつ、CMYK 色領域の再現性を向上させた、商業印刷分野及び企業内印刷分野向けのデジタル印刷システムです。

コニカミノルタは、「bizhub PRESS C71hc」の発売に伴い、優れた sRGB 再現性を活かして、特に新興国を中心としたフォトブックビジネスの更なる拡大と他地域への水平展開を始めるとともに、独自性のある商品として更なる用途拡大を図り、デジタル印刷のお客様への提案力強化を図ってまいります。

主な特長

1. sRGB 近似色を再現

従来の CMYK トナーのプリンターでは難しかった、モニター画像やデジタルカメラの撮影画像に近い鮮やかな色を再現。従来あきらめていた配色のデザインにも対応でき、新しい印刷サービスの提供に寄与。

2. 粒状感が少なく、肌のざらつき感が抑えられた滑らかなスキントーン

肌色を滑らかに再現するため、スタジオ写真の印刷、フォトブック印刷など高品質を要求される印刷物に最適。

3. オフセットに迫る CMYK の印刷品質

CMYK のプロファイルを適用することで、通常の印刷でも美しく色再現する高い汎用性を実現。

4. トップレベルの表裏見当精度

レジストユニットに更なる集中的な改良を加え、両面印刷時の表裏の見当合わせ精度を向上。これにより、刷り直しによるロスを軽減し、高品質、低コスト、短納期に対応できるシステムを実現。

5. 長尺印刷による活用範囲の拡大

クラス最長の 1200mm の長尺印刷への対応により、POP、三つ折りメニュー、四つ折りパンフレット、ブックカバー等の新しい出力サービス提供が可能。

6. 製品ライフサイクルを通して環境負荷低減に寄与

TEC 値^{※2}を従来機比で約 30%低減。また、本体に再生樹脂やバイオプラスチックなどの環境対応樹脂を採用し、資源の有効活用と環境負荷低減に寄与。



**bizhub PRESS
C71hc**

RGB と CMYK の色再現を両立した「bizhub PRESS C71hc」は、市場で高い評価をいただいているコニカミノルタのプロダクションプリント分野向け主力機種「bizhub PRESS C1070」をベースエン

ジンとし、高い色調安定性、幅広い紙種対応力、給送安定性と高い生産性、信頼性などの基本仕様をそのまま継承しています。

コニカミノルタは、お客さまへの約束「Giving Shape to Ideas」のもと、お客様の印刷に対する要求に高い水準で対応し、業容拡大に結び付く印刷システムを開発し提供することで、お客様のご期待に応え、より良い社会の実現に貢献し、社会から支持され必要とされる

以上詳しい説明をご希望の組合員様はコニカミノルタビジネスソリューションズ(株)組合担当者をご紹介しますので、組合事務局までご連絡下さい。

藤島相談役退任のご挨拶

この度、第52期の総会に於いて、長年お世話になった役員を下して頂く事になり、何のお役立ちも出来ず本当に有難うございました。

昭和52年(第15期)より、故、六藤様より「若手の会」を立ち上げたいので、手伝ってもらえないか・・・と言われ微力ながら、お手伝いするようになり、これが役員になるきっかけでした。

理事、副理事長、理事長、相談役と、その間に、電子組合の理事長もお受けして、時代の流れにより解散しましたが、38年間(電子組合役員13年間兼務)組合員、賛助会員様のご協力により、何とか微力ながら、ご協力出来たかと思っています。

今後は、既成概念を振り払い新しい組合運営で、頑張っていかれることを、陰ながら応援して行きたいと思っています。

最後になりましたが、皆々様のご健勝、ご多幸を願い長年本当に有難う御座いました。

平成27年6月

株式会社藤島工業所

代表取締役 藤島 映一

株式会社イメージテック様新規組合加入のお知らせ

この度、株式会社イメージテック様が近畿複写産業協同組合に新規加入になりましたのでご紹介致します。

組合員名 株式会社イメージテック

代表取締役 山田 強

住 所 愛媛県新居浜市江口町4番27号

電話番号 0897-34-7001

FAX番号 0897-34-7009

ホームページ <http://www.imagetec.co.jp>

ご住所をご覧になり驚かれた方もおられるかもしれませんが、四国は愛媛県で営業されておられます。

組合の定款では地域に入っていないませんが次回総会にてご了解を得るところです。

早速 組合活動に御理解頂き、行事に御参加予定です。

是非とも次回組合員様が多数御参加頂ける新年互礼会に御参加頂きまして、情報交換などをされてみてください。商圈のことなる地域での活動の情報交換は有意義になると思います。

先日日本複写産業協同組合連合会より配布されました名簿には未記載ですので、本日貼って頂くシールを同封しております。各組合員様で貼って頂きます様お願い致します。



今回のテーマは”変りお月見”です。

変わり三色団子



材料(1色 14個)

1. 白玉粉 200g
2. 蓬入り白玉粉 100g(なければ蓬粉でも可
水の量を加減して下さい)
3. つぶあん お好みの量
4. きな粉 お好みの量
5. 水 粉 100gに対して 60cc



作り方 (制作時間約 40 分)

準備として蒸布巾を用意する。無ければ綿布巾で可。

1 白玉粉に水を少しずつ加えてよくこねる。

固さは耳たぶ位に。柔らかくなりすぎないように少しずつ水は加えます。

2. それを 28 個(粉 100g14 個換算)に切り分け丸めます。



3. たっぷりのお湯の中へ入れ団子が浮き上がって踊り出したら 2~3 分程踊らせます。

4. 茹で上がればすぐ氷水の中へ入れ冷まします。



5. 白玉粉 200 g では 28 個取れますので半分は冷水で冷やした後蒸布巾で水けをとり、きな粉をまぶしてからめめます。

6. 次に蓬入り白玉粉 100 g で同様に団子を作ります。

7. それぞれが蒸布巾で水けを切ったのち、皿に飾ります。

8. そこへお好きな分量のつぶ餡を添えれば完成です。
きな粉がお好きな方は 飾り終えた上からまぶしても美味しいです。



写真のようなプラスチックの容器に入れば ちょっとした手土産にもなります。
簡単でおいしい御団子持参で 河原でお月見なんて言うのは 如何でしょうか？



お願い:

本紙は組合員様に組合活動を出来るだけ詳しくお知らせし、よりご理解をしていただく目的でお届けしています。お手すきのお時間にご
回覧頂き、是非ともお読みください。

発行:近畿複写産業協同組合
〒541-0043
大阪市中央区高麗橋 1 丁目 5-6
TEL06-6201-4766
FAX06-6201-4768
発行責任:楠本雅一
監修責任:桑田鞠比古
編集制作:小野恵美子
問い合わせ:info@kinkifukusha.sakura.ne.jp

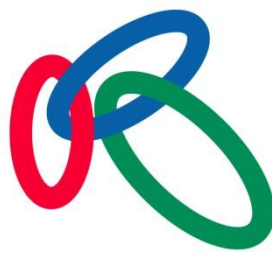
編集後記

今年のボウリング大会は、「36レーン144名がプレーをする」過去にない程の驚異的な参加をいただきました。

このボウリング大会は、近畿複写産業協同組合発足以来途切れることなく続いている、唯一且つ伝統的な全員参加型の行事ですが、組合員数ピーク時（1990～91年頃、京都・神戸を除いて137～8社）ですら、120～30人位の参加ではなかったと思います。従がって、現在の組合員数61社（京都・神戸含む）からみると「驚異的な参加」になる次第です。「今まで参加したことがない」という組合員様におかれましては、来年は是非ご参加下さいませようお願い致します。（記・桑田）

河村新理事長体制になり、富士ゼロックス様やリコージャパン様から綺麗な胡蝶蘭を頂き、華やいだ事務局でした。そうして早3か月が過ぎました。新理事長と事務局との新タッグも少し落ち着いてきました。そこへ、日本複写産業協同組合連合会の事務局が近畿組合事務局に移ってきました。といっても事務を担当するのは私達近畿事務局員です。まるで近畿組合の組合員様が一気に増えた感じで、電話を頂いても、何処のどなたかわかりません。少しでも業務のサイクルが呑み込めて、組合員様の名前を憶えられれば、少しはこのバタバタ感も少なくなると思います。秋からは近畿組合の諸行事も目白押しですので、そちらも期日を逃す事無く作業を進めなくてははいけません。少しでも早くこの二束のわらじに成れる様、努力していきたいと思ひます。（記・小野）





近畿複写産業協同組合